



茨城県版

2022年 5月号
令和4年

発行/日本ベトナム友好協会本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-17-10 TEL 03-5981-8795

No.239

制作/日本ベトナム友好協会茨城県連合会

〒310-0034 水戸市緑町1-1-18 茨城県立青少年会館内 TEL 029-224-3500

NPO 法人設立へ

5月6日、水戸市三の丸にある水戸京成ホテルにおいて、NPO 法人設立総会を開催し、役員が全員参加し、定款、役員の選任、事業計画、予算について審議しました。



役員は対面で会員は書面表決

今回NPO法人人格取得に伴い、日本ベトナム友好協会より離れて独立することになり、現在の名称が使用できなくなるため、事業内容や構成する会員の居住地などを鑑み「NPO法人茨城県ベトナム友好協会」と可決承認されました。新役員は二人増員し、新体制で、次の通り選任され、今後の活動に取り組んでいきます。



7月からはNPO法人茨城県ベトナム友好協会として新たに活動を開始します。

臨時(NPO法人設立)総会議案
第1号議案
NPO法人茨城県ベトナム友好協会の設立の意志決定について
第2号議案
NPO法人茨城県ベトナム友好協会の定款について
第3号議案
設立当初の役員の選任について
第4号議案
設立当初の資産について
第5号議案
設立初年度及び翌年度の事業計画(案)及び活動予算(案)について
第6号議案
特定非営利活動促進法第2条第2項第2号及び第12条第1項第3号に該当する団体であることの確認について
第7号議案
法人設立認証申請について

上程した議案は全て賛成多数で可決され、現組織は6月末までとなりました。

茨城県ベトナム友好協会 設立当初役員

理事長	山口やちゑ
副理事長	中川喜久治
副理事長	池田 勇夫
副理事長	関 正樹
理事	小野 昭夫
理事	今木 周平
理事	大塚 則昭
理事	砂川 豊朗
理事	樋口 宗治
理事	中川 喜夫
理事	村田みのり
理事	大場 和男
理事	雑賀 美丘
監事	中山 敬二
監事	栗原 利一

下山田虎之介名誉会長のご逝去

95歳、天寿を全う

日本ベトナム友好協会茨城県連合会の下山田虎之介名誉会長が5月10日、95歳でご逝去され、葬儀は16日、小美玉市内でしめやかに執り行われました。



友好協会の設立

下山田名誉会長は、1967年ベトナム戦争が激化する中、ベトナム人民の支援のため、日本ベトナム友好協会茨城県支部の立ち上げに中心的な役割を担い、御尽力されました。

初代会長に就任され、戦争反対の署名や募金活動の他、上映会や写真展を開催するなど、一貫して平和活動に取り組みました。

ベトナム戦争終結後もベトナムの復興に向けて「人間の尊厳と基本的人権を擁護するヒューマニズムに立つ世界観をつくり出す」と

いう高い理念を掲げられ、保守革新という政治的立場を越えて人々を結集させ、多様な活動を展開されました。

常に時代の変化を読み取り、的確な友好活動を実践しながら、高いリーダーシップと求心力により組織を拡大し、全県組織の茨城県連合会へと発展させるに



設立当初は神崎寺の協力で会議

至りました。

時には会員の親睦を図るため、リング狩りなどの行事を行いました。

ベトナムとの交流

1992年から続くベトナム友好訪問団の派遣。毎年100人を超える規模で開催する「新春のつどい」ベトナムの大学や児童保護施設での交流・支援事業、留学生や在日ベトナム人の方々との交流や支援活動など、当連合会の活動の礎を築かれ、不動のものにされました。



会員たちと大子ヘリンゴ狩り

ました。

加えてベトナム外務省や越日友好協会・駐日ベトナム大使館との交流を深め「日本に下山田あり」と名声を博されました。



ホーチミンでベトナム戦争被害者のドクさんと再会(右) 北西部サパの少数民族と(左)


(次ページへ)



総合建設業 鈴縫工業株式会社



関彰商事株式会社




NPO (特定非営利活動法人) 日本スポーツ振興協会



株式会社 鹿島アントラーズ FC



アイザワ証券




正直に兀兀と 茨城県信用組合



語り合う、人・街・水。 A-NAC ヒューナック



コスモ総合建設株式会社



グリーンビジネス協同組合



筑波記念病院 TSUKUBA MEMORIAL HOSPITAL

私たちは友好親善の懸け橋 機関紙の発行を応援します

来県歓迎会にて
チュオン・タン・サン国家首席



(前ページより)
国家主席の来日
2014年、国賓として来日したチュオン・タン・サンベトナム国家主席は、名誉会長に会うために直接成田から茨城に入られ、その際、各界から300人超の歓迎パーティー開催に大なる役割を果たし、さらなる交流を図りました。

100人を超す訪越団と共に
ベトナム大統領府にて



88歳での訪越
その返礼として同年、当時の橋本昌茨城県知事を团长とする100人を超える大訪越団は、国賓級のおもてなしを受けました。
県あるいは民間友好団体でありながら、このような待遇を受けることは前例のないことであります。
大統領府でホーチミンの言葉を引用したあいさつでは、国家主席が涙ぐんで見たのが印象的でした。

越日友好協会のトニー・フィ
ルア会長と



多くの功績
また、ベトナム諸国友好団体連合会から「平和・友好勲章」ベトナム国家主席から「友好勲章」「茨城県功績者表彰」「旭日単光章」の叙勲など、ベトナムと日本両国からの誉れは、御功績の証でもあります。
当連合会の名誉会長となられた後も、絶えず会の運営を気にかけて、貴重なご意見ご助言をいただきました。
葬儀では島田譲一前小美玉市長に続き山口やちる茨城



ソン公使夫妻の送別会にて



城県連合会会長が弔辞の中で「いつも穏やかな笑顔を絶やすことなく、常にジェットルマンで周りを温かな空気で包んでくださった下山田先生に、もうお会いすることがなくなってしまうと思うと、言い知れぬ寂しさを禁じ得ません。しかしながら今後は、会員が一丸となり未来に向かって名誉会長の御遺徳御偉業をさらに前進させ、日本とベトナムとの交流の懸け橋なることを御霊前に固くお誓い申し上げます」と哀悼の意を捧げました。

医療法人社団善仁会
小山記念病院

社会福祉法人 寿広福社会
特別養護老人ホーム L・ハーモニー石下

用地総合補償コンサルタント
三陽用地株式会社

ひとりひとりのくらしの近くに。
JA茨城県中央会

21
社会福祉法人 二十世紀会

Aoki アオキ株式会社

美術品輸送から霊柩車まで
株式会社 アサヒヤ

ACT エーシーティ
ジェネレーター株式会社
Pure, Beauty & Clean

自然と環境を大切に。 廃棄物高度リサイクル施設
株式会社 茨城環境企業

(株) 中山敬二建築設計事務所
KEIJI NAKAYANA ARCHITECTS

私たちは友好親善の懸け橋
機関紙の発行を応援します



ム人に20セット、県連を通して10セットをそれぞれ届けました。
 ニカラグア出身で土浦市のレイマさん(18)は「嬉しいです。ありがとう日本語の勉強を頑張ります」と日本語とスペイン語で話していました。
 みなさんの笑顔に私たちも元気をもらいました。笑顔くれたユーキトレディングに感謝しています。

ジャスミンティーに感謝

輸入食品会社のユーキトレディング株式会社が昨年に続き、茨城県連に、県内の外国人労働者に届けて欲しいとジャスミンティー5個入り120セットを寄贈していただきました。
 水戸市国際交流協会から日本語教室で学んでいる外国籍の人に40セット、石岡市国際交流グループ、グローバルハーツへ20セット、土浦市国際交流協会へ30セット、茨城県ベトナム人協会からつくばのベトナム



Global HR Strategy
 弁護士法人Global HR Strategy GHR法律事務所

社会福祉法人 **祥風会**
 社会福祉法人祥風会

KAMAYA MOTORS
釜屋モータース

土地・建物総合コンサルティング
株式会社つくばパブリック

Yakult 水戸ヤクルト販売株式会社
 ミト、モット、ヤクルト

JOKOH
 保温・保冷・板金・塗装
株式会社 城光断熱

外国人採用を
 お手伝い致します **株式会社アセアン**

私たちが友好親善の懸け橋
 機関紙の発行を応援します

Asia Human Training Development Organization
 一般社団法人アジア人財教育開発機構

株式会社 君山重機
 KIMYAMA JUKI

地域お助け隊 **Green TAXI**

株式会社 大洋
 TAIYO

特定総合建設業
株式会社 オリエンタル技建工業
 ORIENTAL

農地所有適格法人
 有限会社 **ワールドファーム**

株式会社 大洗工芸社

山口会長、瑞宝中綬章受章

今年春の叙勲において、当茨城県連合会の山口やちる会長が地方自治功勞として「瑞宝中綬章」を受章しました。教職から行政職に転じ、2010年から7年余りにわたって副知事を務めるなど、県政発展に大きな功績を残しました。



教職から副知事へ

山口会長は茨城県鉾田市生まれ。茨城県立鉾田第二高等学校教諭、県立婦人教育会館社会教育主事、県高齢福祉課介護保険室長、県高齢福祉課長、県秘書課長、県知事公室長等を経て、茨城県初の女性正部長として、保健福祉部長を務めました。

2010年に茨城県初の女性副知事に就任し、17年に退任。18年4月、茨城県立歴史館長、茨城県博物館協会会長。

19年日本ベトナム友好協会茨城県連合会会長。21年



ヴ・ホン・ナム駐日大使と

学校法人清真学園理事長。22年茨城県立歴史館長を退任されました。

県立婦人教育会館勤務時代は、男女共同参画の普及啓発に力を発揮しました。

01年には介護保険を扱う部署に配属され、福祉行政の道へ。

その後、知事公室長や保健福祉部長を歴任。

ドクターヘリの導入

中でも部長時代は、輪番制ドクターヘリの導入や大学医学部の「地域枠」を設置するなど、医療体制の充実強化に尽力しました。

副知事時代には、特に震災復興に向けて各省と折衝を重ね復興を加速させるなど手腕を発揮しました。

退任式では県職員ら約1000人が集まり、職員代表あいさつの「温厚誠実で気さくな人柄や周囲への心配りで厚い信頼があった。敷居が高いと言われがちな県庁の壁を低くし、女性初の副知事として時代を切り開いた」との言葉通り、気軽に県民が来庁できる雰囲気づくりに取り組みました。


歴史館ではカフェオープン 歴史館長時代には、多くの企画展の開催とともにマスコミ報道による広報活動を広め入館者や利用者を増やしました。


ミュージアムショップ兼カフェをオープンし、多くの来館者から好評を博しています。

受章について茨城新聞のインタビューでは「恐れ多いことと受け止めつつ、今後培った経験を生かし、社会貢献をしていきたい」と述べていました。

 **昭和建設株式会社**


 **HEISEI**
平成建設株式会社

 **石・タイル・設計施工**
株式会社 ヤナギシタ

鉄骨工事・太陽光発電設置工事
 **たんげ技建**

 **北関東ペプシコーラ販売株式会社**

 **(株)砂川屋**


 **非破壊検査 コンクリート構造物調査 建物調査**
株式会社 テクニカルワークス
一級建築士事務所

 **株式会社 河野正博建築設計事務所**

特定建設業
 **中村工業株式会社**

 **株式会社 アルファジャパン**
ALPHA JAPAN LTD.

 **有限会社 菊池興業**

 **株式会社 高電組**

うなぎ蒲焼き・お弁当
 **中川楼**

1987-2022
 **60**
物流で人々を幸せに。
沼尻産業

私たちは友好親善の懸け橋
機関紙の発行を応援します

京都で全国総会開催

日本ベトナム友好協会の第67回全国総会が5月25日、京都市のキャンパスプラザ京都で行われ、ネットによる参加者を合わせると68人の会員が集まりました。

グエン・ホン・ハン在大使、大阪ベトナム総領事が来賓として「日本はODAでは支援世界最大、観光や貿易においても長期的信頼のあるパートナーである。昨年11月にはファン・ミン・チン首相が来日、4月には岸田首相もベトナムを訪問し、更なる友好関係を深める取り組みをしていくことで一致している。早期に友好協会のみなさんがベトナムを



訪れることを期待する」とあいさつされました。古田元夫会長はインターネットでハノイから参加し「来年は日越国交樹立50周年になる。今後さらに交流が深まることを期待する」と話されました。

山根香代子理事長からは、日本とベトナムをとりまく情勢、とりわけロシアのウクライナ侵攻について友好協会は抗議し、戦争をやめよとの共同行動を展開中と報告がありました。

現在、日本とベトナムは「広範な戦略的パートナーシップ」を新しい段階に引き上げることが政府間で確認されており、ベトナム人労働者が経済を支える上で、なくてはならない存在となっていることを確認。

しかし、技能実習生の問題などその仕組みや様々な課題が大きな問題となっていることが報告されました。各組織の活動や財政についての課題が話し合われ、更なる支援や交流の強化について確認をし、総会は無事に終了しました。

ベトナムへ支援金

4月フエ市人民委員会のバオ・ミンさんを通し、アンタイ子どもの家に県連から支援金を届けました。フエ外国語大学へも支援金を送り「今後の日本語指導のために使わせていただきたい」と感謝の言葉をいただきました。



アイザワ証券でセミナー

茨城県連合会の会員のアイザワ証券から国際公認投資アナリストを講師に迎え、4月23日インターネットによるWebセミナーを開催いたしました。参加者は全国から180

■新入会員

▽株式会社シンドウ・真藤 淳一(かすみがうら市)

▽株式会社エス・ワイ・エム・松井幸枝(かすみがうら市) 敬称略

○ 虎之介 ベトナム一筋 櫻散る
今月の川柳
県連顧問 人見章太郎

株式会社 亀山工務店

茨城県連合会の支援活動に協力をしていただける方、また支援を希望される方は事務局までお電話またはメールにてご連絡ください。

掲載サイズ赤枠部

機関紙「日本とベトナム」

茨城県版広告掲載のお願い

年度分掲載料3万円

掲載のお申し込みは県連事務局まで

☎029-224-3500

私たちは友好親善の懸け橋
機関紙の発行を応援します

この機関紙保存版は、ホームページ用に圧縮しているため、広告サイズを縮小しています。

詳しくはホームページ画面上部の広告主リンク一覧、もしくは隔月発行の機関紙をご覧ください。